

## 新洲本市総合戦略 一般ワークショップ企画概要

## 【タイトル】

新洲本市総合戦略 一般ワークショップ  
～すもと・もっとおもろナーレ2019～

## 【開催日時】

令和元年11月23日（土・祝）  
午後1時から午後4時（途中休憩を挟み3時間程度）

## 【開催場所】

洲本市本庁舎 4階 401・402会議室

## 【参加者対象】

洲本市まち・ひと・しごと戦略本部特別本部員のうち（市内3金融機関等）、住民、移住者（概ね2、3年）、地域おこし協力隊（OB・OG含む）関係人口（域学連携大学、市外・島外の知人など）

## 【開催規模】

- ・上記の対象者を基に全体規模は20名  
若者層（19歳～29歳）、現役層（30歳～59歳）、シニア層（60歳～）
- ・ワークショップは、5名×4テーブル

## 【目的】

現在の「洲本市総合戦略」が今年度をもって最終年度を迎えるにあたり、令和2年度より実施される「新洲本市総合戦略」の策定に向け、広く住民を含めて多種多様な方の意見をワークショップにより収集していく。

生活者としての住民の目線のほか、移住者や地域おこし協力隊のような外からの目線による意見や、日頃、洲本に関わり、洲本を応援してくださっている洲本のファン（「関係人口」）の方々の目線も加えることで、これからの洲本市のまちづくりに新たな視点、新たな価値を見出しながら、「おもろい洲本の街」を考察し、今後の本市の人口減少対策に必要な政策及び課題の掘り起こしを行う。

## 【効果】

本ワークショップでの意見、アイデア等が、新洲本市総合戦略における新たな洲本のまちの像をかたちづくるヒントとなり、また、新たな施策の種となることが期待される。

## 【備考】

基本的に当ワークショップでは、個人の発言における政策への実現可能性や実施責任は一切問わず、新洲本市総合戦略に対する参考意見として、企画課において意見及び課題の集約を行う。